§ 1.はじめに

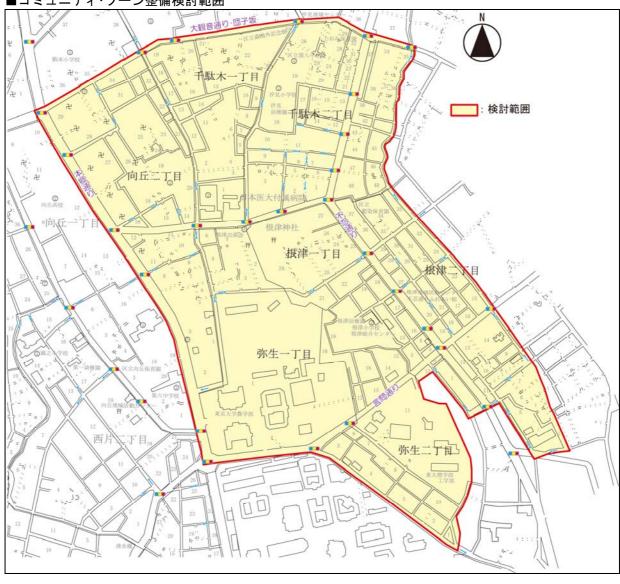
文京区内の交通事故件数は、全体として減少傾向にありますが、幹線道路に囲まれた地区内の事故件数は増加傾向にあります。特に地区内の高齢者や子どもが被害者となる場合が多く、地域のコミュニティに大きな影響を与えています。そこで文京区では、歩行者等が安全かつ安心して利用できる道路環境を整備するため、平成19年度に「文京区コミュニティ道路整備計画」を策定し、整備を優先すべき地区として「向丘・弥生・根津・千駄木地区」を選定しました。

本地区におけるコミュニティ・ゾーン整備の検討は、町会代表者・小学校代表者・所轄警察署・公募区民等から構成される「向丘・弥生・根津・千駄木地区コミュニティ・ゾーン整備協議会」を立ち上げ、平成25年度に【基本計画】、平成26年度に【整備計画】を策定しました。

■『向丘・弥生・根津・千駄木地区コミュニティ・ゾーン整備基本計画』主な検討経緯

■『向丘·弥生·根津·千駄木地区コミュニティ·ゾーン整備基本計画』主な検討経緯				
		開作 向丘・千駄木エリア		主な内容
平成25年度	住民説明会	H25. 5. 31		・コミュニティ・ゾーン整備の必要性について
	第1回協議会	H25. 6. 26		・協議会検討内容及びスケジュールの確認
	危険箇所アンケート	地域住民:H25.7.3~26 小学生:H25.7.8~16		·1,000 名対象(無作為抽出) ·153 名対象(駒本小·誠之小·汐見小·根津小)
	第2回協議会	H25. 9. 26	H25. 9. 27	·危険箇所アンケート調査結果報告 ·まちあるき
	第3回協議会	H25. 12. 6	H25. 12. 2	・基本方針及び整備優先道路の検討
	第4回協議会	H26. 2. 3		・基本計画の検討
平成26年度	第5回協議会	H26. 7. 2		・整備の基本的方向性の検討
	一方通行化アンケート	暗闇坂:H26.7.9~31		·弥生二丁目対象(485通·164棟)
	沿道町会説明会①	藍染大通り:H26.8.29		・道路幅員構成等について
	第6回協議会	H26. 9. 12	H26. 9. 2	·一方通行化アンケート調査結果報告 ·整備優先道路整備計画案の検討
	沿道町会説明会②	S 坂下~不忍通り:H26.11.12 藍染大通り:H26.11.19		·舗装デザインについて ・スムース歩道社会実験について
	景観配慮型舗装 アンケート	H26. 11. 20∼26		・ふれあい館ロビーにて実施 (有効回答数 33 通)
	第7回協議会	H26. 12. 1	H26. 12. 11	·整備優先道路整備計画案再検討 ·個別対策箇所整備計画案検討
	スムース歩道社会実験	H26. 11. 29~12. 17 (現地アンケート・車いす体験: 12/14)		・アンケート調査: H26. 12. 11~25 (根津二丁目対象(448 通・225 棟)
	住民意見交換会	H27. 2. 2	H27. 2. 3	・整備計画(案)に関する意見交換
	第8回協議会	H27. 2. 17		・整備計画の検討及びスケジュールの確認
	住民説明会	H27. 3. 11		・整備計画に関する説明

■コミュニティ・ゾーン整備検討範囲



[※]コミュニティ・ゾーン整備とは

[・]幹線道路等で囲まれたエリアにおいて、面的に総合的な交通安全対策を行い、生活道路を歩行者等にとって 【安心】かつ【安全】に利用できる空間とする整備(道路の交通安全対策)